



学校教育目標

ふるさとを愛し、人間性豊かに、自ら考え、未来にたくましく生きぬく子ども



みなもと小の児童

いつでも全力 (知)	み	自ら学ぶ	かしこい子
いつでも笑顔 (徳)	な	何でもやる気で	がんばる子
いつでも元気 (体)	も	燃え立つ心	げんきな子
	と	友だちみんなに	やさしい子

みなもと小の職員

- ◎意欲に溢れ、教育課題に
前向きにチャレンジする職員
- 子どもの気持ちになって考える教職員
- 主体的に学び合う教職員
- 組織（チーム源）で取り組む教職員
- 保護者や地域住民に信頼される教職員

学校経営の基本方針

- (1) 学ぶ力を育てる学校づくり
- (2) 安心してのびのびと生活できる学校づくり
- (3) 組織で子どもを育てる学校づくり
- (4) 保護者、地域に開かれた信頼される学校づくり

みなもと小の児童に身につけさせたい4つの力

- ◇人を大切にする力 ◇自分の考えを持つ力 ◇自分を表現する力 ◇チャレンジする力
すべての教育活動で意識して取り組む

確かな学力

- * 基礎・基本の定着
(朝学習の充実 (外国語の導入・全校一斉テストの取組)、学習規律の確立)
- * 学び合いを大切にした主体的・協力的な学びの授業づくり
(学級を開き、同僚性を高める校内研、やまなしスタンダードの実践、学習調査の分析による授業改善)
- * 個に応じた学習指導の充実
(少人数をいかけた授業、T・Tの活用、グループ学習、放課後学習の取組)
- * 学び続ける意欲の形成
(学習課題の工夫、学習習慣の形成と定着)

豊かな心

- * ふるさと教育・防災教育の推進
(南アルプスプライドの育成)
- * 基本的な生活習慣の確立
(決めたらやる・凡事徹底)
- * 人や物との関わりの重視
(ねらいを大切に取組む)
- * 道徳教育の改善
(授業展開・評価の改善、小笠原流礼法)
- * 魅力ある読書指導
(読書は心の栄養。読解力や思考力の向上)
- * 児童理解の推進
(全教職員がすべての児童に関わる生徒指導)

健やかな体

- * 児童会・学級活動の充実
(集会活動を自分の考えを表現する主体的なものにする)
- * 運動の日常化
(体力テストの結果に基づく授業改善、一校一実践活動の推進)
- * 基本的な生活習慣の確立
(早寝・早起き・朝ごはん・スッキリうんちの奨励⇒朝を大切に)
- * 健康・安全活動の推進
(安全第一・自分の命は自分で守るという意識づけ)

特色ある学校づくり

- * 交流教育の充実
(交流を通して子どもをどのように高めるかというねらいを大切にする。わかば支援学校・御蔵使中学校区・芦安小・白根保育所との交流)
- * 家庭や地域との連携・協働
(家庭との連携、学習ボランティアの活用、積極的情報発信、学校開放日の設定、学校評議会の充実、地域の育成会活動への積極的参加)
- * 安全・安心な教育活動
(安全教育の推進、保護者・地域との連携、いじめ防止基本方針の周知徹底)
- * 課題のある児童への対応
(早めの対応・細密な対応、特別支援教育の充実)

チーム源としての教職員の働き方 <働く=倍を楽にする⇒チーム力を活かす>

- * 情報共有の徹底
- * 一人ひとりの個性を活かす
- * 校務分掌の複数化
- * 時間を守る
- * PDCAサイクルによる行事の改善
- * 新たな仕事へのチャレンジと共に、大胆な精選

家庭・地域から信頼される学校

「地域に開かれた学校づくり 保護者・地域との連携」

144年の伝統

「地域に根ざした学校づくり」